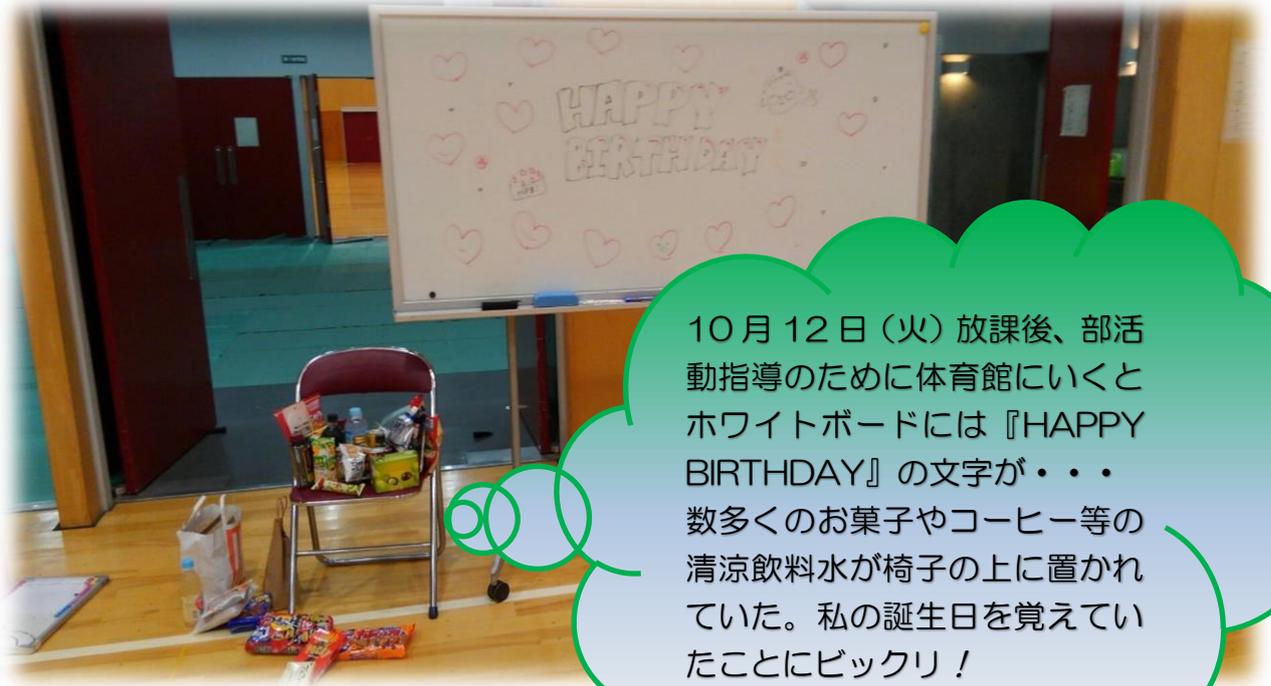


KINSYO

HANDBALL



10月12日(火)放課後、部活動指導のために体育館にいくとホワイトボードには『HAPPY BIRTHDAY』の文字が・・・数多くのお菓子やコーヒー等の清涼飲料水が椅子の上に置かれていた。私の誕生日を覚えていたことにビックリ！

今年のハンドボール部員達も先輩から情報を聞いたのか、監督の誕生日を知っていたようである。毎年のことではあるが、ちょっとした気遣いができる生徒達に「感謝の気持ち」でいっぱいである。全員集合の後、練習をはじめようとする部員全員が集合し、「ハッピーバースデーソング」を歌ってくれた。

ハッピーバースデーソングの後に、今年の抱負(今年のチームの)について話をさせてもらった。当たり前ことではあるが、今年も生徒達の夢を実現するために微力ながら力を尽くしたいと・・・。引退した3年生の世代も目標達成に向けて、本当に頑張っていて取り組んでいた。怪我をして苦しんだ生徒達もあり、仲間と協力してチームの穴を埋めるなどして、チーム結成時に設定した北信越大会出場という目標をクリアしてくれた。ハンドボール初心者として高校からハンドボールをはじめた生徒も多く、生徒が三年間でどれだけ成長するか、その姿をみるのがとても楽しい。勝つために練習に取り組んでいるのだが、勝つことが目標のすべてではない。部活動を通じて、自身がどれだけ成長できたかということが重要である。今年の選手たちもとても個性的なメンバーが揃っている。どんな試合をみせてくれるか私自身とても楽しみにしている。

ちなみに石川県の高校女子ハンドボール界は今年も昨年に引き、レベルが高い。今年の2年生の世代は全国中学校大会で優勝しており、1年生の世代も全国トップクラスである。

本校には全国大会を経験したようなスター選手がいない。そんなチームだからこそ、チーム全員が協力しないと勝利は難しい。新型コロナの影響で部活動が制約を受ける中、与えられた条件の中でベストな試合をし、応援して下さる保護者や卒業生など金商ハンドボール関係者のために、結果で恩返しをしたいと考えている。